

平成31年 4月7日執行 福井県知事選挙候補者選挙公報

福井県選挙管理委員会

100年に1度の大転換期。実績でわかる実行力。 **まかせて安心 クリーン県政。** 責任をもって仕上げ、つなぐ。



西川 一誠

次の4年間は、県勢を左右する100年に一度の重大局面です。確かな実績行動力交渉力に裏付けられたビジョンと新しい政策で、いっしょに難局を乗り越えましょう。

4期間のおもな実績

- ・県の借金(県債) 残高2000億円弱減少
- ・県内総生産 初の3兆円突破、2000億円増加(電力業を除く)
- ・医療の充実、医師・看護師数3000人増加
- ・若者のUターン率 4年連続増の過去最高32%
- ・観光入込客数380万人増加

さあ、いっせいでスタート！
笑顔で迎える「確かな未来」のために

1 子育て・教育日本一、日々の生活の充実・生きがい

- ・「幸せ日本」の暮らしの実現、実感
- ・延長保育、病児保育など働く世代の安心子育て、さらなる環境
- ・在宅育児も経済サポート
- ・誕生から高校3年まで医療費を無料化
- ・公立高校に加えて「私立高校も授業料を無償化」
- ・待たずに入れる、入って安心・快適な介護施設の充実

2 住む人、働く人の将来を切りひらく

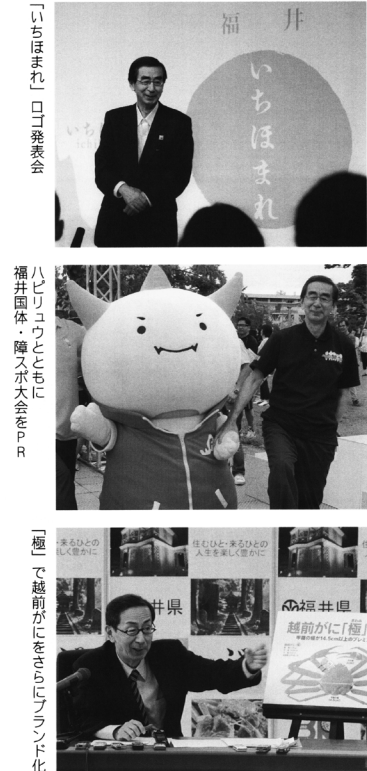
- ・住む人・働く人を増やす。人々が集う県都の顔づくり
- ・IoT・AI活用プロジェクト始動
- ・県庁移転、福井城址リノベーション計画スタート
- ・健康「宇宙」IoT「成長分野」を取り込み、新産業創出
- ・ロボット・AI活用で人材不足を徹底対策
- ・外国人労働者受け入れの促進
- ・小規模農業600組織(集落営農等)の応援5億円プロジェクト、きめ細かな生産基盤の整備

3 4年後の春、新幹線開業！福井を楽しく

- ・人の行き来をどんどん増やし、福井を楽しく
- ・県内初のプロ・スポーツ選手を応援、地域スポーツを活性化
- ・文化で地方創生、福井の祭りや地域の文化活動を応援
- ・観光産業の力発揮、大阪万博をビッグチャンスに
- ・新幹線大阪開業・中部縦貫自動車道全通に全力
- ・便利で充実、地域交通ネットワーク

4 国体・障スポ成功の力で「ふるさと」新挑戦

- ・大交流時代へ、福井拠点に夢を世界で実現
- ・若者のネットワーク活動の拠点「若者チャレンジセンター」を県内全域に
- ・夢に挑戦する県民をサポートする「ふくい挑戦応援基金」を設立
- ・年300億円余を道路・河川等に充て、総合防災で県民の命と生活を守る
- ・原子力・エネルギー政策は「安全最優先」でしっかり「地域振興」
- ・再エネ、新エネ(水素等)を推進



★今後4年間の政策の詳細「西川「元気ビジョン」2019」は [西川一誠](#) [検索](#) してください。



日本共産党 かねもと 幸枝

憲法9条改悪、消費税10%—安倍自民・公明政権が平和と暮らしをこわします。自民党推薦で競った現知事と前副知事は安倍政治にモノが言えるでしょうか。私は安倍政治の地方こわしを許さず、暮らし応援の県政への転換に全力をあげます。

原発再稼働ストップ 自然エネルギーに転換

安全性も経済性も成り立たない原発。使用済み核燃料をこれ以上増やさないためにも、原発ゼロの決断で、自然エネルギーに転換。原発周辺地域の経済振興や雇用確保も図る「原発ゼロ法案」の成立と実行を求めます。

新幹線の地方負担を減らす 国とJRの責任で特急を維持を求めている

新幹線開業の施設建設や再開発で自治体の財政支出は莫大です。福井市は新幹線開業の大型事業で財政悪化し、市民サービスの削減が始まっています。在来線の経営まで自治体に。新幹線開業後は、金沢—敦賀間特急は廃止、運賃は上がり、敦賀駅で全線乗り換えです。新幹線開業後も、国とJRの責任で特急を維持、在来線運行を。

国保料軽減。子育て支援拡充 暮らし応援を県政の中心に

高すぎる国保料を引き下げるため、「公費1兆円投入(全国知事会要望)を国に求め、県独自にも財政支援します。介護保険料引き下げ、高校卒業までの医療費の窓口無料化、学校給食無料化にも取り組みます。

消費税10%増税の是非を問う 安倍政権にキッパリと言います

消費税10%、9条改悪、戦争する国づくりをねらう安倍政権に、きっぱりと言います。安倍政権と自民・公明に選挙で厳しい審判を下しましょう。

過度の競争教育を止め 学校をよくなる教育の場

子どもたちの成長をゆがめる過度の競争教育は、教育現場で、自ら命を絶つ生徒や教員を出しています。学力テスト押しつけをやめ、正規の教職員も増やして、学校をより良い教育の場に変えていきます。

暮らしも営業もこわす消費税10%は許しません。家計も賃金もマイナスで消費税増税など論外です。消費税増税は、この間も2回延期しています。今からでもとめられます。○大企業の実質法人税12%を中小企業なみ18%に。○株のもうけの課税20%を30%に。この改革で5兆円財源が生まれ、消費税増税は不要です。かねもと幸枝への1票で審判を下してください。

暮らしも営業もこわす消費税10%は許しません。家計も賃金もマイナスで消費税増税など論外です。消費税増税は、この間も2回延期しています。今からでもとめられます。○大企業の実質法人税12%を中小企業なみ18%に。○株のもうけの課税20%を30%に。この改革で5兆円財源が生まれ、消費税増税は不要です。かねもと幸枝への1票で審判を下してください。

〜ふくいに新しい風を吹き込む〜 チャレンジ!

杉本たつじ 経歴

| | |
|----------|--------------------|
| 生年月日 | 昭和37年7月31日(56歳) |
| | [祖父は大野市(大野郡西谷村)出身] |
| 出身大学 | 東京大学法学部 |
| 昭和61年 4月 | 自治省入省 |
| 平成16年 7月 | 福井県総務部長 |
| 平成25年 7月 | 福井県副知事 |
| 平成28年 6月 | 総務省消防庁国民保護・防災部長 |
| 平成30年 7月 | 同 公務員部長(同年11月 退職) |

※このほか、長野県、徳島市、山形県に勤務

家族 妻、子ども2人(1男1女)、
"もか"(トイプードル)

座右の銘 人に処すること謙然(あいぜん)

生活信条 明るく 元気に 前向きに

趣味 ウォーキング、パンづくり

政策の基本

長期ビジョンに基づく、県民が主役の県政「夢」「共生」「愛」

目指す知事像

決断、即実行、徹底現場主義

行政運営のスタイル

チームふくい「連携」

1ひとがワクワク一人ひとりがもてるチャレンジ

働く人々のための「しあわせ働き方改革」を企業とともに実行します
男女が互いに尊重しあう「男女共生社会」を実現します
社会で活動する若者グループを「ふくい足し」応援します
結婚・子育ての希望が叶う社会をつくり出します
「学力・体力日本一」をふくいに誇りに活かせます
人生100年時代！元気に楽しく暮らす高齢者を応援します
障害のある人もない人も幸せに暮らせる「共生社会」をつくり出します
国体・障スポレガシーを未来につなぎます

2しごとがドキドキ 経済かもっと躍動

農林水産業は福井県の基(もとい)「技術」その力を福井をさらにブランドアップします
福井県ITコンシステム「おまひ」(人)「技術」を地域で循環、拡大します
来るべきSociety 5.0に備え技術革新と新産業創出を図ります
知事の「対話型トビテールズ」により企業育成・誘致を進めます
文化とデザイン力の「地域経済・産業の可能性」を拓きます
守り「から」攻め「へ」伝統工芸の新たな価値を高めます
2025大阪・関西万博を福井の魅力発信に最大限活用します

3まちがイキイキ 地域をもっと活性化

新幹線の先へ！開業は「ゴール」ではなく「新時代のスタート」。北陸新幹線の最大活用も責任を持って推進し実行します
新幹線の開業後にも責任を持って推進し実行します
新たな可能性を広げる「県境プロジェクト」政策を推進します
人口減少時代においても豊かな暮らし「住みやすさ改革」を進めます
自然環境や歴史、伝統文化などふくいの魅力を守り、磨き、全国に発信します
「福井がわかる」を合言葉に若者、子育てが集まる地域をつくり出します
福井県を「エネルギー・コネクタ」(名称)に、新たな産業、技術、人を呼び込みます

4くらしがあんしん もっと！安全・安心

リスクマネジメントを徹底し防災先進県ふくいに確立します
災害発生時に県民の命を救う体制を構築します
県民が安心して暮らせる「医療・福祉の共生」を実現します
健康ライフスタイルへ「いきいき長生き」を目指します
子ども、女性や高齢者にとって安全で安心な地域社会づくりを進めます
原子力・エネルギー政策は「県民の安全最優先」を徹底します

5行政チャレンジ 県民主役、県・市町ももっと！連携

徹底現場主義により「県民主役」の県政を実現します
「チームふくい」一体の行政運営を進めます
クレド(行動規範)に基づく「仕事の進め方」改革を断行します
県と市町の行政サービス一元化を推進します
SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取り組みを推進します



福井県知事選挙候補 すぎもと 杉本たつじ



平成31年
4月7日執行

福井県知事選挙候補者選挙公報

福井県選挙管理委員会

4月7日(日)は

福井県知事選挙 福井県議会議員選挙の投票日

選挙権年齢は**18歳以上**です

家族みんなで投票に行こう!

投票所に入ることができる選挙人の同伴する子供の範囲が、児童、生徒その他の18歳未満の者に拡大されています。

※投票所によっては、投票終了時刻が早くなっている場合がありますので、入場券等でご確認ください。



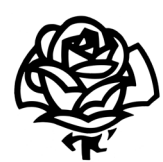
- 投票日には、福井県知事選挙および福井県議会議員選挙の投票をすることになります。投票用紙をよく確かめて、お間違えのないように。

〔投票用紙の色〕 福井県知事選挙 … **白** 色
福井県議会議員選挙 … **うすい黄色**

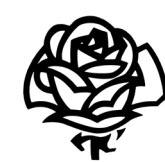
- 選挙人名簿に登録され、選挙権がある方は、投票所入場券がお手元に届いていない時やなくしてしまった場合でも、ご本人であることが確認できれば投票できます。
- 福井県議会議員選挙の選挙区は以下のとおりです。

| 選挙区名 | 定数 | 選挙区の区域(住所地) |
|-----------------|----|----------------------------|
| 福井市 | 12 | 福井市の区域 |
| 敦賀市 | 3 | 敦賀市の区域 |
| 小浜市三方郡 三方上中郡 | 3 | 小浜市、三方郡美浜町、 三方上中郡若狭町の区域 |
| 大野市 | 2 | 大野市の区域 |
| 勝山市 | 1 | 勝山市の区域 |
| 鯖江市 | 3 | 鯖江市の区域 |

| 選挙区名 | 定数 | 選挙区の区域(住所地) |
|---------------|----|---------------------------|
| あわら市 | 1 | あわら市の区域 |
| 越前市今立郡 南条郡 | 5 | 越前市、今立郡池田町、 南条郡南越前町の区域 |
| 坂井市 | 4 | 坂井市の区域 |
| 吉田郡 | 1 | 吉田郡永平寺町の区域 |
| 丹生郡 | 1 | 丹生郡越前町の区域 |
| 大飯郡 | 1 | 大飯郡高浜町、 大飯郡おおい町の区域 |



スマホ置き、投票紙持ち、まず一票。



福井県選挙管理委員会